

## 教授会議事要旨

日 時：平成26年9月2日（火）15時00分～16時10分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、畑中、野海、能町、與曾井、福田、保坂、青井 各教授、民井、  
味村、緒方、石井、大西、井手口、嶋 各准教授、王 講師、高久、堀田、鈴木、  
梅原、時安、白鳥、鎌野 各助教

欠席者：藤田 准教授、菅谷、外川、依田、植田 各助教

陪席者：増田事務長、中澤庶務係長、芦田研究協力係長、富永会計係長

議 題：

### I. 報告事項

#### 1. 各種委員会

①吹田地区部局長会議（7月16日）

メールにて事前報告済

②適塾記念センター運営会議（7月16日）

メールにて事前報告済

③教育研究評議会（7月16日）

メールにて事前報告済

④部局長会議（7月16日）

メールにて事前報告済

⑤部局長懇談会（7月16日）

メールにて事前報告済

⑥学術研究機構会議（7月25日）

メールにて事前報告済

⑦吹田地区事業場安全衛生委員会（7月24日、8月28日）

メールにて事前報告済

⑧核物理研究センター安全衛生委員会（7月24日、8月メール審議）

メールにて事前報告済

⑨附属図書館理工学図書館運営委員会（7月17日）

メールにて事前報告済

⑩ラジオアイソトープ総合センター専門委員会（7月22日）

メールにて事前報告済

⑪未来戦略機構光量子科学研究部門会議（8月18日）

メールにて事前報告済

⑫エックス線障害予防規程検討ワーキンググループ（8月21日）

メールにて事前報告済

## 2. その他

### ①全域停電について

9月13日（土）に全館停電となる旨アナウンスがあった。

### ②本館室内の揮発性有機化合物の濃度測定について

9月20日（土）8時から17時まで揮発性有機化合物の濃度測定のため、本館各階の一室（メールで通知した各部屋）が原則立ち入り不可となることへの協力依頼があった。

### ③内閣府の ImPACT について

内閣府の ImPACT（革新的研究開発推進プログラム）において、本センターが研究開発機関として選定されたため、同経費で来年度から特任教員1名を雇用する予定である旨報告があった。

## II. 前回教授会議事録（案）について

平成26年7月1日開催の教授会議事録（案）について、意見等があれば本日までに連絡することとした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

## III. 協議事項

### 1. 平成27年度「基礎セミナー」及び「先端教養科目」の開設について

資料1に基づき、「基礎セミナー」及び「先端教養科目」の開設について説明があり、審議の結果、「基礎セミナー」は今年度担当教員が継続して担当することとした。ただし、「原子核でわかる宇宙」の担当は平成27年度限りとする。

なお、「先端教養科目」については開設しないことを確認した。

### 2. 共通入退管理システムの運用について

資料2に基づき、核物理研究センター共通入退管理システムの運用について説明があり、審議の結果承認された。

### 3. 協同研究員の受入れについて（追加）

資料3に基づき、協同研究員1名の受入れについて説明があり、審議の結果承認された。

### 4. 国立大学改革強化推進補助金「優れた若手研究者の採用拡大支援」について

資料4に基づき、国立大学改革強化推進補助金「優れた若手研究者の採用拡大支援」制度の概要について説明があり、審議の結果、1名の利用希望を本部へ提出することが承認された。

5. 新規採用者等への年俸制適用の方針について

資料5に基づき、新規採用者等への年俸制適用の方針について説明があり、在職者に対する年俸制の適用予定数に係るアンケートの回答はセンター長一任とすることが承認された。

6. 教員等人事について

資料6に基づき、技術補佐員の人事について必要性、雇用経費などの説明が行われた後、審議の結果、候補者1名の採用が承認された。

7. カザフスタンアルマティール大学との共同研究について

カザフスタンアルマティール大学から共同研究の打診があった旨説明があり、種々意見交換の結果、センターとして協力していくことが承認された。

8. その他

- ・次期核物理研究センター長選挙のための内部委員の選出について

本日実施した次期センター長選挙のための内部委員の選挙結果については、本日中に開票し、後日メールで報告する旨説明があった。

次回教授会 平成26年10月7日（火）15時～